

土木系は鹿島道路で極める!

1958年の創業以来、鹿島グループの中核として活躍する鹿島道路は、舗装関連工事を中心に幅広い分野で社会に貢献しつづけています。その魅力は、スケールの大きな業務と、そこから生まれるやりがいや感動。技術革新にも力を入れており、近年ではICTなど最先端技術を導入。働きやすさ改革も積極的に推進しています。

多様な案件で スキルアップ!

鹿島道路の魅力は、官公庁から民間企業までの幅広い仕事。高速・一般道路から橋梁、港湾まで、国内外で豊富な施工実績を誇ります。20代後半から30代前半までには、現場を任せられる人材に育ち、ものづくりの醍醐味を味わうことができます。



函館空港土木施設維持修繕工事(北海道)

社会に貢献する仕事!

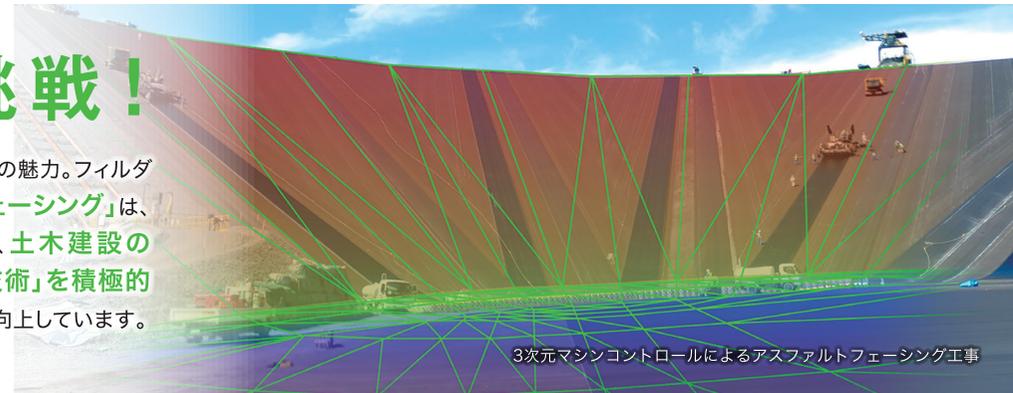
鹿島道路における仕事のやりがいは、人々の暮らしを支えるインフラづくりを通じ、社会に貢献していくことです。高速・一般道路から橋梁、港湾などあらゆる道路の建設に取り組み、豊富な施工実績を誇ります。



新名神高速道路高槻(大阪府)

新技術にも挑戦!

新技術を次々と生み出す革新性も、鹿島道路の魅力。フィルダムや堤防などに使われる「アスファルトフェーシング」は、鹿島道路を代表する技術です。近年では、土木建設の施工・管理プロセスに「情報化施工技術」を積極的に導入し、現場管理の高効率化や安全性を向上しています。



3次元マシンコントロールによるアスファルトフェーシング工事

土木系

 鹿島道路

<http://www.kajimaroad.co.jp>